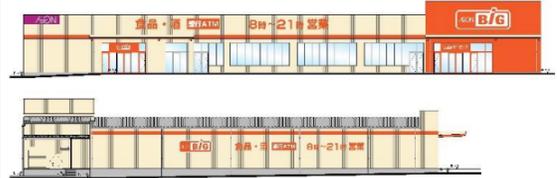


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ザ・ビッグ境港店 新築工事	階数	地上1F
建設地	鳥取県境港市清水町790番、他8筆	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	280人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	物販店,工場,	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2018年7月31日
敷地面積	9,598 m ²	作成者	(株)加藤建築事務所
建築面積	4,387 m ²	確認日	2018年7月31日
延床面積	4,259 m ²	確認者	(株)加藤建築事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	地域生活に貢献できるよう周辺地域に馴染んだ店舗設計。不特定多数の方が利用する施設であるため、安全に配慮した設計を目指している。	その他 特になし。
Q1 室内環境	化学汚染物質の低減や、全面禁煙とするなど、店舗運営に関しての必要最低限での計画としている。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に出来るだけ緑地を設け、敷地内緑地帯の配置及び壁面緑化による修景緑化に努めている。
LR1 エネルギー	スーパーマーケットという消費電力の大きい施設となるが、極力消費電力を抑える工夫を行う(LED電球、高効率(Hf)蛍光灯。冷凍ケース、冷蔵庫はエココイル(気化冷却式凝縮器)の採用を予定する。	LR3 敷地外環境 屋外駐車場であるため、外部照明を要する。近隣への影響を考慮し、来客の支障とならない範囲で極力照度を落とす。
Q2 サービス性能	原則として、バリアフリー新法の利用円滑化誘導基準を満足する建物とし、店舗の天井高さを高くとりゆとりある計画としている。	
LR2 資源・マテリアル	食品販売を行うにあたり、各部門(農産、水産、畜産、惣菜、パン)がそれぞれ作業場を持ち、水の使用量も多くなるため、節水に努める。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される